

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	泉北ニュータウンに関する自律的 PPP 組織に関する意見交換
日 時	平成 26 年 9 月 3 日(水) 16 時 00 分～17 時 00 分
場 所	梅田
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 池末特別参与 (職員等)： 大阪府 居住企画課長、課長補佐、主査
論 点	・ PPP 組織の組織形態について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般社団法人の組織でもいいが、組織のオペレーションをどうするか重要。 ・ PPP 組織には意思決定の仕組みと運営の仕組みの二つが必要。 ・ 意思決定の仕組みは、共同の目的に向け意思決定する機関のイメージで企画評価機能を併せ持つもの。(input) ・ 運営の仕組みは、民間を中心とした運営を続ける機関のイメージ。(output) ・ 意思決定機関としては、現在の泉北ニュータウン府市等連携協議会に民間や団体が加わった組織が想定される。
結 論	・ 池末参与の意見を踏まえ、再度組織設計を検討する。
説明等資料	
関係部局 (室 課)	居住企画課